

熊野森 トラスト通信

堆肥マスづくり 落ち葉の資源循環

ほんとうにかブトムシの幼虫が生まれますか

末長熊野森緑地に堆肥マスを造りました。高津区健康の森や神庭緑地にあるように、落ち葉を集めて肥料にするためです。マスの骨格には多摩川野焼き土器づくり大会の材料の一部の鉄製のパイプを使用し、周囲を竹の伐採したもので囲いました。組立ては棕櫚縄で締めています。

久末のMさんのお屋敷では保存樹木のケヤキが見事に茂り、堆肥マス腐葉土の中に大きなカブトムシの幼虫が何匹もいました。



熊野森にはカブトムシの幼虫がまだ見つからないので、久末のMさんのところにもらいにいこうかなと思っていましたが、どうも心配は無さそうでまだまだ熊野森周辺には自然が残っていて何とかカブトムシは堆肥マスに来てくれるものと思います。

竹の伐採や落ち葉の活用は熊野森の周辺の住民の方の生活環境の保全につながる事が判りました。堆肥ができたら高津花街道の花壇や薬医門公園でも使用できるようになります。また、ご家庭の花壇にもお分けします。どうぞ落ち葉集めにご協力ください。(持田)

熊野森は明るい雑木林に

落ち葉の堆肥をつくりながら、昨年植えたじゃがいもを収穫し、資源循環の「里山」を実感しました。

手入れがしやすく明るい雑木林なりつつあります。毎月の里山活動は、斜面の緑を楽しみながら、育つ若木の剪定と下草の刈り込みを進めています。

2007年第3号



目次

特集記事

堆肥マスづくり	1
熊野森は明るい雑木林に	1

今号のハイライト

里山活動だより	2
高津の里山写真展 ご案内	2

第8回総会報告	3
久保台公園フリーマーケット	4

里山活動だより



杏の収穫 あんず酒をつくる

今年は例年より鶯が早く鳴き始めた気がしますが、今もまだ心地良い鳴き声を聞かせてくれて、この地に住む幸せを感じています。

この時期熊野森緑地に入ると、先ずこの鶯の声に癒されます。また、モモイロツキミソウやホタルブクロなどの可憐な草花も咲き、自然につつまれたここでの作業は、心身共にリフレッシュ出来る一時です。

月に一度の定例活動日以外に、熊野森は平日も作業をする事があります。雨上がりの六月初め、杏の実の収穫と下草刈りに出向きました。杏の木に近寄ると、下の方の太い枝が付け根から折られ、悲しい姿になっていました。今年は実の付きが昨年より随分少ないねと皆で話していたところでしたから、来年

の実りが一層気になりつつ大切に収穫しました。昨年は十月末のフリーマーケットで杏酒は振る舞われ、大好評でしたが、今年は七月開催となり、熟成するまでには早過ぎて、残念ながら別の機会にお預けです。

下草刈りは、これから夏場に向かい回数を重ねなければなりません。この日は、アズマネザサと今特に花粉症のアレルゲンと言われているカモガヤが階段脇に多く自生しているため、これらを努めて刈り取りました。イネ科の草で、これから背丈を伸ばし花を付けるので、早く刈り取る必要があります。

こんなきらわれ者もあれば、これから真っ白い美しい花穂を付ける山野草のオカトラノウも多く自生しています。作業中に花を発見するのもこれからの里山活動の楽しみです。

(すみれ)

企画

その① 市民自主学習ー 身近な自然を発見して、写 真を撮りませんか？ー

・日時 2007年9月15日(土)、
午前9:45~12:00 小雨決行

・集合場所 久本薬医門公園(溝
口駅南口から約5分)

・講師 山本秀男氏(地元写
真店経営)

・持ち物 自分で取り扱える
カメラ

・コース 久本薬医門公園⇒江
戸見桜⇒ターザンの木⇒末長熊
野森緑地

・申込み 電話で8月2日
(火)~9月7日(金)、高津市民
館 TEL(814)7603

・参加費 無料

・定員 30人申込先着順

★『高津の里山写真展』にむけてのご案内

まだまだ残っている斜面緑地の里山風景を写真に残しましょう。
あなたも私も、高津の緑を残す名カメラマンになってみましょう。

末長熊野森の高台にあるスタジイの高木「ターザンの木」は斜面緑地開発の提供公園内に残ることになりました。

「ターザンの木」は、斜面の緑地の木々が伐採され、ブルーシートに覆われた敷地内の門になかで静かに生きています。門に今は閉ざされていますが、一刻も早く、人びとの憩いの場になるよう大勢の人の力を「ターザンの木」は求めているでしょう。「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」は自然が残っている場所を敢えて『高津の里山』として自然を愛する力が湧きでる写真展を行います。この写真展は高津市民館の市民自主学習の一つとなり、企画が組まれていますので、どうぞご参加ください。

その② 写真展に向けての研究会 (高津市民館会議室)

2007年10月9日、23日午後1時から5時

※高津の自然を魅了する写真展にするための検討会

その③『高津の里山写真展』ー 高津市民館ギャラリーー

日時 2008年3月6日~13日

公募 四つ切写真を2007年11月中旬に公募します。



里山活動・今年の方針

2007 年度活動方針

- ・多摩丘陵の緑地保全のための活動をしていきます。
- ・花と緑のまちづくりのために緑を育て、木や花を植え続けます。

- ・「自然観察会」などを企画し、参加者と里山保全の意義を共有します。

- ・毎月第3日曜日の定期的な草刈、清掃作業などの活動を続けます。

- ・末長熊野森緑地、末長久保台公園とも公園管理運営協議会の活動を支えます。

- ・ターザンの木、久本薬医門公園など、地域の文化遺産を守る活動を続けます。

- ・雑木林の再生のために落ち葉の堆肥マスの活用をすすめ、出来上がった堆肥を他の緑の活動団体や高津花街道の花壇などでの利用を考えます。

- ・行政との協働、他の緑の活動団体、地域の人々との交流をはかります。

- ・ターザンの木などへの散策路がわかるように案内掲示看板を設置します。

川崎・多摩丘陵の里山を守る会 第8回総会報告

5月20日開催

2006 年度活動報告

「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」は2000年8月に結成され、今回の総会で8年目の活動に入ります。「ターザンの木」の保全を求める請願は、04年7月16日川崎市議会環境委員会で趣旨採択され、建設予定マンションの提供公園の中に残ることになりました。しかし現在まで、宅地造成工事が中断したまま進展がありません。

また、2005年2月2日川崎市環境委員会審議によって、これも趣旨採択された「久本薬医門公園」は公園整備が2007年3月17日完了し、完成記念イベントを開催しました。蔵にて「ふろしき展」を一週間にわたって実施し、好評を博しました。

2006年5月21日には「春の里山を歩こう…植物観察会」を、高橋英先生を講師として開催しました。昨年度に引き続き、植物観察会は5回目となり(昨年までの植生調査は4回)、今後も続けていきます。

末長久保台公園にて2006年10月29日に開催した「フリーマーケット」は近隣の方々に多数ご参加いただき、地域活動としての成果を上げました。毎月第3日曜日に末長久保台公園、ターザンの木周辺、末長熊野森緑地の定期的な草刈と、清掃作業などを続けました。落ち葉や剪定した枝を整理し、雑木林の再生、堆肥づくりに取り組み、また畑作りに励みました。

総会決定特記事項

- ・「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」年会費を1000円に改定し、会員加入を勧めます。

郵便振替番号 00270-1-53171 多摩丘陵の里山を守る会

- ・熊野森トラスト基金一口3000円の募集は継続します。

郵便振替番号 00280-2-53172 久本山熊野森ナショナルトラスト

川崎・多摩丘陵の里山を
守る会

事務局
044-866-7005
高津区下作延 366
Web サイトのアドレス:
Wwwsnake.ne.jp/~satoyama/

末長久保台フリーマーケット

7月15日(日) 雨天の場合は翌16日(祝・月)
午前10時から午後2時まで
リサイクル品; 手作り品; 新鮮地場野菜; などなど

流しソーメン(300円)は10時からチケット販売

葉っぱラリー 12時半から開催

熊野森の木の葉っぱを集めて、
ミニ葉っぱ辞典をつくろう!!
子どもたちに、樹木の名前を知ってもらうチャンス



連絡先 ☎877-4480(久保田)853-2534(野村)

(フリーマーケット出店参加者も募集中、連絡は上記まで)

主催 末長久保台公園管理運営協議会 熊野森公園管理運営協議会
川崎・多摩丘陵の里山を守る会

2007年度の活動計画

活動は随時行っています。里山を守る会へ入会
ご希望の方はどうぞご連絡ください。

この会は未来の子どもたちにきれいな水と空気、
緑の環境を受け継ぐために活動するボランティア
グループです。

1. 里山活動日

(末長久保台公園と久本薬医門公園の2箇所にそれぞれ
集合して公園の草とり作業を30分、そして熊野森緑
地へ移動、1時間ほどの草刈と樹木の剪定活動)

第3日曜日定例 夏季は9:30から、通常は10:00。

2. 末長久保台フリーマーケット(末長久保台公園にて)

7月15日(土)雨天の場合16日(日)

3. 「高津の里山写真展」

自然観察撮影会9月、写真公募締め切り11月、
写真展開催2008年3月6日~13日

4. トラスト通信次号発行予定

10月(写真展開催の公募広報、里山活動の宣伝)

編集後記

温暖化が急速に進む中で、異常な気象だよねと顔を見合わせたりしていませんか。6月中に真夏のような暑い日があり、梅雨を迎えても雨はあまり降りません。

自分にできることは、こまめに電気を消したりしてエコライフを心がけながら、健康で心身ともに元気であることと、思っています。

紫陽花の花が咲いています。梔子の花も咲き始めました。

我が家の庭にナス、トマト、バジルなどを植えました。収穫を楽しみにしています。でも、そのために、大きくなった桜と樺を伐り倒しました。さみしくもありますが、明るくなった空を見上げて気持ち良い深呼吸もできるのはうれしいです。

「熊野森トラスト通信」を衣替えしました。会員の皆様に郵送いたします。

総会で年会費を1000円に改定しました。

19年度会費納入をお願いいたします。

(ケヤキ)